

佐渡國しま海道 よれっちゃ伝言板



■協力者募集!寄茶屋(よれっちゃ) 実験・ご協力をお願い

旅の途中でちょっと道を訪ねたり、トイレを借りたり…。

そんな「小さな道の駅」が、島のあちこちにあるとよいのでは。佐渡國しま海道では、そうしたささやかなおもてなしの場所を「寄茶屋」(よれっちゃ)と名付け、協力して下さる方を募集します。

寄茶屋は…

- ・旅行者に簡単な道案内をする。相談にのる。
- ・トイレや電話を貸す。※実費をもらうのは可といった役割を想定しています。

それ以上の交流につなげていただくことも歓迎です。道沿いの住宅、商店、事業所などで協力いただける方、ご連絡をお待ちしています。

平成20年度は実験期間とし、7～8軒程度で試行。

その結果を踏まえ、それ以降の本格実施に向かいます。

応募期限：3月30日(日)

◆お問い合わせは

佐渡國しま海道事務局 ☎57-0118

佐渡國しま海道活動報告会

「佐渡國しま海道」って何でしょう?しま海道の取組みと今後」

入場
無料

3月1日(土) 9:30～11:30

会場 トキのむら元気館(新穂地区瓜生屋)

内容 各道プロジェクトの活動報告と今後の予定

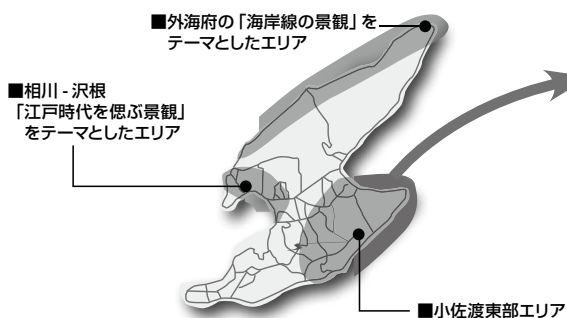
弥彦村での風景街道の取組み紹介

佐渡観光の現状に関する調査報告(筑波大学)

佐渡國しま海道は2007年3月に行われた道プロジェクト選考会を行い、その後1年間取組みを進め、昨年10月に「日本風景街道」として正式登録を受けました。このたび、活動の様子をお知らせし、今後の取組みについてご意見をいただくため「活動報告会」を開催することになりました。



昨年2月のシンポジウムの様子



■プロジェクト紹介

トキ街道「海みち・山みち・里みち」

担当 NPO 法人トキどき応援団(トキ街道担当者)

トキ街道「海みち」は両津をスタート地点として、県道45号線・前浜海岸を通過し、多田までの約40kmの風景街道です。このルートには22の集落が点在し、それぞれ特徴ある文化遺産、芸能遺産があり、また全コースオーシャンビューのすばらしいコースです。今年中に佐渡を代表する「風景街道」にするため、島内外の観光客に喜んでいただけるようなコース作りを行う予定です。現在、地元の皆さまとの共同事業を進めています。

4月6日には片野尾で歌舞伎の上演、また7月には野浦で文弥人形の公演が予定されていて、それに合わせてのイベントも考えています。訪れる方々と、地元の皆さまのふれあいを通して、このコースに何回もきていただける「風景街道」に作り上げたいと努力しています。



風島と弥彦

お詫び

市報さど1月号の「よれっちゃ伝言板」において「新穂銀山周辺散策会」が佐渡國しま海道と新穂銀山を歩く会の共催イベントとの誤解を与える表記がありました。正式には主催は新穂公民館新穂区分館の「社会探訪」企画で行ったものであり、佐渡國しま海道は側面の支援です。企画の実施にあたった関係者の皆さまに深くお詫び申し上げます。

佐渡國しま海道 事務局



「フッ素洗口事業」のお知らせ

市のフッ素洗口事業について、「佐渡市う蝕予防事業実施規則」に基づいた「実施要領」の整備、および「保育園、幼稚園、小中学校における集団フッ素洗口事業の実施延期とインフォームドコンセントを求める請願」に対する議会の審査が終了したことから、「実施要領」に定める関係者会議で次のとおり事業計画を策定し、フッ素洗口事業を開始することになりました。

フッ素洗口事業実施計画

- ① 対象者 4歳児以上の幼児から中学校3年生までの生徒で希望する方
 - ② 薬剤の種類 フッ化ナトリウム試薬
 - ③ 実施方法 フッ化ナトリウムを水に溶かしたうがい液で、1分間の「ブクブクうがい」を各施設で行います。
- ・幼稚園児・保育園児は週5回（フッ化ナトリウム濃度0.05%）
 ・小学生・中学生は週1回（フッ化ナ

トリウム濃度0.2%）
 ④ 料金 無料

フッ素洗口は、永久歯が生え始める4歳ごろから永久歯列が完成する中学3年生まで行う安全で有効な永久歯の質を強くするむし歯予防法です。

新潟県では、フッ素洗口を含めたむし歯予防対策の推進により、「12歳児の一人平均むし歯数」が平成18年度は0.99本となり、平成12年度から連続して全国一むし歯の少ない県となっています。

むし歯予防には ①歯の質を強くするためのフッ化物の利用（フッ素入り歯磨き剤、フッ素塗布、フッ素洗口）
 ②歯垢が多量にできないようにするための甘味の適正摂取 ③歯垢を取り除くための歯みがきや糸つきようじの使用等の方法があります。この3つの予防方法を上手に組み合わせる実行することが大切です。

☆むし歯が最もできやすい時期は、歯が生えて間もない時期（2～3年）であり、子どもの病氣とも言えます。
 ☆この時期にお子さんにあった方法でむし歯を予防しましょう！

◆お問い合わせ

市役所 保健医療課
 ☎63-31115

【年金だより】

国民年金保険料（平成20年度分）の納付方法を、口座振替・クレジットカードで前納を希望される方は2月末が締切りです

口座振替またはクレジットカードで納付（4月分当月払い、上期6か月分・1年分前納 4月30日振替・立替日）を希望される方は、2月末が締切りですので早めにお申し込みください。ただし、すでに申し込まれていて納付方法に変更がない場合は、再申込の必要はありません。

※クレジットカード支払いが平成20年3月分から取扱いになりました。

※平成20年度分の保険料は1万4410円に決定し、通常の翌月納付で年間1万2920円となります。口座振替での当月納付にしますと年600円、現金・クレジットカードでの1年前納は年3070円、口座振替での1年前納では年3620円割引されます。

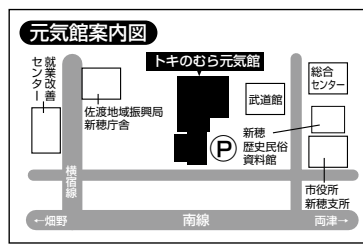
・**申込用紙** 各金融機関等窓口（口座振替のみ）、社会保険事務所・社会保険庁ホームページ（<http://www.sia.go.jp>）からダウンロード、または市役所各支所の国民年金担当窓口にもあります。

・**提出先** 口座振替希望の方は預貯金口座をお持ちの金融機関、または社会保険事務所、クレジットカードは社会保険事務所です。

「公的年金等の源泉徴収票」が送付されています

高齢等を理由とする公的年金を受けたい方は、「公的年金等の源泉徴収票」が1月末までに送付されています。確定申告の際に添付書類として必要ですので、紛失された場合や未着の場合は、ねんきんダイヤルへお問い合わせください。

定例社会保険事務相談所
 （年金相談等）
 トキのむら元気館
 （新穂瓜生屋362番地1）



- 2月20日(水) 受付午後1時30分～3時30分
- 2月21日(木) 受付午前9時～11時
- 3月12日(水) 受付午後1時30分～3時30分
- 3月13日(木) 受付午前9時～11時

◆お問い合わせ

新潟西社会保険事務所
 ☎025-2225-3001
 ねんきんダイヤル
 ☎0570-05-1165
 市役所 市民課（国保年金係）
 ☎63-51112
 各支所市民課国民年金担当係

トキ野生復帰 シンボル・デザインコンテスト

応募概要

Application Guidelines For "The Return Of Wild Crested Ibises" Symbol Design Contest
朱鷺野生回归象征设计比赛应募概要

トキ 野生復帰にむけて

39

今年はいよいよ試験放鳥の年です。トキの野生復帰を全国にPRするため、共通する公式シンボルマークを募集します。これまでトキ関連では、多くのキャラクター、ロゴ、マークなどがあります。それぞれのデザインに個性があり、特徴があります。どれも楽しく、親しめるものですが、今回は「トキの野生復帰」を強調する、親しみやすいデザインを求めています。キーワードは「人、トキ、佐渡、共生、里山」です。トキと人との共生をデザインにしてください。

応募資格 特に問いません。グループでも応募できます。

応募方法 ① A4サイズ (21cm×29.7cm) ヨコの画用紙・ケント紙等にデザインしてください。② 作品の上下を明記ください。③ 電子データで作成された作品の場合、デザインデータ (PDFファイルも含めて) をCD・ROMにコピーのうえ郵送ください。④ 作品裏面に、必ず、テーマ、応募者名 (グループの場合は、代表者を筆頭に全員の氏名)、連絡先電話番号、電子メールアドレス (所有の場合)、住所を記載してください。

締め切り 3月31日 (月) 当日消印有効

表彰 最優秀デザイン1点を優秀な作品が あった場合、数点を選出作品として表彰します。最優秀作品と選出作品には記念品を贈呈します。

ご注意 応募作品は、未発表のものに限ります。応募作品の返却はしません。応募作品選考に関するお問い合わせにはお答えできません。応募に必要な費用は、応募者で負担してください。選出作品が、電子データの打ち出し作品の場合、選出後に電子データの提供を必要とします。応募作品は、応募作品に関する展示会・

ホームページ等での掲示を、応募者の氏名 (学校名、グループ名含む) とともに掲出する場合があります。応募者と主催者との協議により、必要があると認められるときは当初提案されたデザインに改変を加える場合もあります。最優秀作品および選出作品の著作権は、主催者に帰属します。ご応募いただきました方の個人情報につきましては、佐渡市が適

正に管理し、コンテストに関すること以外に使用することはありません。

応募先・お問い合わせ
佐渡市役所環境課 トキ推進室
〒952-1292
佐渡市千種232
☎ 63-3113 FAX 63-3300
E-mail
s-toki@city.sado.niigata.jp

主催 人・トキの共生の島づくり協議会、新潟県、佐渡市

トキ訓練の現場から① 「雪中のかくれんぼ」 佐渡トキ保護センター野生復帰ステーション 井澤 正人

野生復帰ステーションにも雪が降りました。ふもとの正明寺集落と、標高が40~50m位しか変わらないのに、積雪量は2倍くらいありました。

1月末現在、ステーションには25羽のトキがいます。うち、5羽は野生順化訓練中で、1番大きな順化ケージにいます。今回のように降雪があると、ケージ内も真っ白になり、こうなるとトキとの「かくれんぼ」がはじまります。

毎日の観察は、朝最初に1羽1羽のトキをモニターに映し出して異常がないか確認し、ケージ内のどこで何をしていたかを日誌に記入することから始まります。雪がなければ、今の季節、トキの白さが茶色の背景に映えてすぐ見つかるのですが、雪が降ると白い背景にトキが溶け込んでしまい、なかなか見つかりませんが、雪に覆われた地上でじっとしているとなかなか見つかりません。

5羽全部を探し出すまで、「おに(鬼)・職員」はモニターに釘付けになってしまいます。



ねぐら・木に止まる5羽 (写真:環境省提供)

平成19年度定期監査結果

佐渡市監査委員は、定期監査の結果について次のとおり公表しました。

佐監公表第3号

平成19年12月27日

佐渡市監査委員 清水 一次

佐渡市監査委員 本間 勇作

平成19年度定期監査結果について

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を報告します。

1. 監査の実施期間

平成19年10月9日～11月30日

2. 監査の対象

行政改革課、秘書課、会計課、情報政策課、工事管理課、監査・選挙・固定資産評価審査事務局、市民課、廃棄物対策課、保健医療課、農業振興課、農地林政課、水産課、水道課、下水道課、生涯学習課

3. 監査の方法

あらかじめ指定した様式により提出された監査資料に基づき監査を行い、必要に応じ関係書類の提出及び関係職

員の説明を求め、予算の執行及び事務処理の適否について監査を行った。

4. 監査の結果

本年度も補助金制度を重点項目の一つとして、平成18年度未実施の15課について監査を実施した。その内容について述べるものである。

監査の結果、おおむね適正に処理されていると認められたが、一部に指摘する事項もあり、その都度関係職員に対し改善または検討を要望した。

5. 指摘事項

(1) 補助金制度と事務処理について

平成18年度に引き続き「負担金・補助金」について調査した。

今回は、前年度指摘した各事業における補助金交付要綱や要領、取扱規程等の整備状況の推移も確認することとした。

あらかじめ提出された補助金額200万円以上の事務事業20件を監査対象とした。結果、補助金交付要綱等の定めがないもの4件と前年度に比較すると要綱等の整備が進んでいる。しかし、10件がいわゆる特認的事業扱いとして具体的に補助率は決められてお

らず50%を超えて補助されていた。

事務事業の処理状況については20件のうち14件に単純な事務処理未済（受付印、決裁日漏れ等）が見受けられた。

昨年指摘したところであるが、佐渡市としての基本線（目安）が明確でないので再考されたい。

(2) 企業会計方式の拡大について

現在の公会計制度はいわゆる現金主義方式であるが、メリット、デメリットの比較により議論がわかれるところである。しかし、最近では一般会計においても企業会計の要素を取り入れての財務状態把握や、特別会計の企業会計化などを進めている自治体が増加していることは一考する必要があると思料する。

新潟県内においても簡易水道や下水道をそれぞれ独立した企業会計で事業を運営しているところも現れている。

さらに国の方針では早期健全化基準を策定し平成19年度決算より取り入れる方向で動いている。

今後、このような動きが主流になると思われるので、佐渡市においても財産の適正な把握はもちろんのこと、バランスシートによる財務状況の把握や特別会計の企業会計への移行など将来予測が可能な財務処理方法の導入を検討されたい。

北(相川)教育事務所からのお知らせ

お問い合わせ 相川郷土博物館 ☎74-4312

○器展

— 器から見た鉾山町の食文化 —

佐渡奉行や地役人が使った器、庶民が使った器など、絵巻や絵図とともに展示します。鉾山町相川で形成された食文化を味わってください。

期間：3月1日(土)～6月10日(火)

会場：相川郷土博物館・佐渡奉行所

○講演会

日時 3月2日(日) 13:30～

演題 「身につけている食器具
— 口のまわりの道具学 —」

講師 山口昌伴さん(道具学会)

会場 佐渡奉行所

主催 相川郷土博物館・鉾山町文化史研究会

○相川地区公民館主催・後援事業ポスター展

「夏の彩典 たかち芸能祭」「相川芸能祭」など14点を展示。

期間 3月3日(月)まで

会場 県庁2階 西回廊ギャラリー

主催 相川地区公民館

